

【集い】  
あすの催し

●  
本社研修  
●



佐久間海地君、野里優花さん(25日)

～室蘭・海星学院高校2年～

2015年(平成27年)

8月26日(水)

## 夢実現へ本社で就業体験

室蘭・海星学院高の佐久間君、野里さん



整理制作センターで説明を受ける佐久間君(右)と野里さん

室蘭・海星学院高校(香川謙二校長、236人)2年生の佐久間海地君、野里優花さんの2人が25日から3日間の日程で、室蘭民報社(工藤寛代表取締役社長)でのインターンシップ(就業体験)にチャレンジし、新聞記者の仕事の基礎を学

んでいる。初日は、野田龍也編集局長代行と山田晃司報道部副部長から、取材の仕方や記事の書き方、紙面制作のポイントなどのレクチャーを受けた。続いて、整理制作センターでのパソコン画面を使ったレイアウト、印刷

工場で夕刊が刷り上がる様子を見学した。

室蘭市役所での青山剛市長の記者会見にも同席し、「現場」の雰囲気を感じた。

青山市長との懇談も行い「(マスコミの夢実現へ)学ぶ姿勢を意識し、好奇心を持って」と激励された。

佐久間君は「新聞はいろいろな部門の協力できて」と知りました」、野里さんは「さまざまな出来事に関心を持つことの大切さを教わりました」と初日の感想を話していた。26、27日は記者に同行しての取材

・執筆体験、記者とのディスカッションなどを行う。

同校のインターンシップは2年生73人が対象で、室蘭、登別両市の官公庁や病院、企業など約50カ所を訪問している。

(池田勇人)